



公益財団法人愛知県文化振興事業団

2026年9月1日(火)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
企画制作第二グループ
☎ 052-955-5506



<Press Release>

報道各位

言葉によって個人と場所と社会をつなぐ愛知発の戯曲賞 第24回 AAF 戯曲賞 募集

第24回 AAF 戯曲賞の募集を9月3日(木)正午から開始します。本戯曲賞は、劇作家の発掘・育成、愛知からの文化創造・発信を目的に、2000年に創設された受賞作の上演を前提とする戯曲賞です。

第1回から14回は「貴方の戯曲が舞台になる」、15回から22回は「戯曲とは何か？」をテーマに、広く作品を募集してきました。第23回からは、昨今の社会の価値観の多様化などを踏まえ、テーマを「言葉と個と場と」に一新。戯曲の言葉を通じて個と場と社会をつなぐ取り組みを進めています。

今回も引き続き「言葉と個と場と」をテーマに、演劇や戯曲が持つ力や可能性をさらに広げながら、地域や社会の課題にアプローチしていきます。多様な立場や視点から舞台芸術に携わる人々が作品と向き合い、これからの演劇を担う新しい才能を発掘します。

審査は、前回に引き続き、劇作家や演出家に限定せず、様々な立場から舞台芸術に携わる審査員が、一次、二次、公開最終審査を行います。一次審査員は、ドラマトウルク、劇作家、プロデューサー、など舞台芸術に多方面から携わる8名、二次・最終審査員は、荒井洋文(犀の角代表)、倉田翠(演出家、ダンサー)、平塚直隆(劇作家)、廣川麻子(TA-net理事長)、山口茜(メニコン シアターAoi 芸術監督)の5名が務め、幅広い視点からの議論を経て、新しい才能を発掘します。

募集は11月5日(木)正午まで(必着)。一次・二次審査を経て、3月末の公開最終審査をもって大賞を決定します。大賞(1作品)は2029年度以降に「戯曲賞受賞記念公演」として上演される予定に加えて賞金50万円が贈られます。

また、二次審査を通過した作品は当劇場ウェブサイト等で公開します。

「言葉と個と場と」というテーマのもと、戯曲の新たな可能性を探る AAF 戯曲賞。第24回を迎える本戯曲賞に、ぜひご注目ください。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

企画制作第二グループ(武石・仲村)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

メール: pr@aaf.or.jp

第 24 回 AAF 戯曲賞 募集概要

- スケジュール** | 2026 年 9 月 3 日（木）正午～ 11 月 5 日（木）正午まで：募集期間
2027 年 1 月下旬予定（当劇場ウェブサイト）：一次審査 通過作品発表
3 月中旬予定（当劇場ウェブサイト）：二次審査 通過作品発表
3 月末予定：公開最終審査／大賞決定
- 募集内容と条件** | ・あなたの考える演劇上演のためのテキストであること。
（外国語のテキストの場合は作者本人の責任による日本語翻訳を添付してください）
・既発表・既上演作品も応募できます。
（他戯曲賞での受賞歴がある作品は応募できません）
・作品点数は一人 1 点に限ります。
・大賞受賞作品は、2029 年度以降に戯曲賞受賞記念公演として上演される予定です。
・二次審査を通過した作品は愛知芸術文化センター内やウェブサイト等で公開します。
※詳しい応募方法・注意事項は当劇場ウェブサイトの募集要項をご確認ください。
- 賞 金** | 大賞（1 点）／50 万円
- 主 催** | 愛知県芸術劇場（公益財団法人愛知県文化振興事業団）
- 助 成** |  文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）
独立行政法人日本芸術文化振興会

第 24 回 AAF 戯曲賞 審査員(五十音順)

- 一 次 審 査 員** | 小原 健太（中日新聞記者）
河合 千佳（特定非営利活動法人アートネットワーク・ジャパン、
たちかわ創造舎マネージャー）
小島 祐未子（編集者・ライター）
佐和 ぐりこ（舞台制作、オレンヂスタ主宰・プロデューサー）
仲村 悠希（愛知県芸術劇場シニアプロデューサー）
前原 拓也（SPAC-静岡県舞台芸術センター文芸部、ドラマトゥルク）
村社 祐太郎（新聞家主宰、な研代表）※第 22 回 AAF 戯曲賞受賞作家
山本 浩貴（いぬのせなか座主宰）
- 二次・最終審査員** | 荒井 洋文（プロデューサー、舞台芸術制作者、犀の角代表）
倉田 翠（演出家、ダンサー、akakilike 主宰、まつもと市民芸術館芸術監督（舞踊部門））
平塚 直隆（劇作家、演出家、俳優、オイスターズ）＊第 12 回 AAF 戯曲賞受賞作家
廣川 麻子（特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク（TA-net）理事長）
山口 茜（劇作家、演出家、トリコ・A／サファリ・P 主宰、
メニコン シアターAoi 芸術監督）